

電動ガン用 Lipoバッテリー取扱い説明書

この度は、OPTION No. 1製品をお買上げいただきまして、誠に有難うございます。

リポバッテリーの使用は取扱いを誤ると重大な事故を発生する可能性があります。
ご使用前に必ず説明書をお読みいただき、当バッテリーの危険性やリスクをご理解の上、
ご同意頂けた場合のみご使用ください。

***警告、以下の説明を守らないと生命や身体、財産に重大な被害が発生する可能性があります。**

使用上の注意

- 耐火性素材使用のリポ・セーフティバッグ等を充電・保管・移動の際には必ずご使用ください。
- Li-Po/Li-Fe/Li-HV/Ni-MH・セル数など充電器の設定を確認の上、充電を行ってください。
- 電気用品安全法の基準に適合した(PSE 認証済み)充電器を必ずご使用ください。
- 充電は、必ず目の届く所で行ってください。充電中は、その場から離れないでください。
- 充電を可燃物の近くで行わないでください。
- 電動ガン以外に使用しないでください。分解しないで下さい。
- 火の中や高温にバッテリーを絶対にさらさないでください。
- 電動ガンで使用している時にパワーの低下を感じたら、ただちに使用を中止してください。
- パワーが低下した状態で使用し続けるとバッテリーが過放電状態になり、大変危険です。
- バッテリーが異音、発熱、液漏れ、膨張などの異常に気づきましたら、ただちに使用を中止してください。
- バッテリーに衝撃を与えないでください。
- 万が一、発火した際は、消火剤で鎮火作業を行って下さい。
- 絶対に水で消火しないでください。バッテリーが飛散して大変危険です。

●ご使用前には、必ず電圧のチェックを行ってください。

ご使用前には、バッテリーチェッカーなどを使用して、必ず電圧のチェックを行って下さい。
各セルの電圧が下記より低い場合は過放電状態となりますので使用せず、
弊社または販売店まで、ご連絡をお願いします。

■LiPo → 3.2V 以下 ■Li-HV → 3.4V 以下

●充電について

充電中は充電器・バッテリーの側から離れず、十分な監視のもとで行なってください。

リポバッテリーの充電は、安全の為に必ずバランス充電を行ってください。

バランス端子を充電器から外す際は、コードのみを引っ張って外さないでください。内部のピンの取付けが緩くなり、ショートする恐れがございます。必ず、コネクターを持って外してください。

必ずセーフティバッグなどを併用して充電してください。

●Li-HV(ハイボルテージリポ)の場合

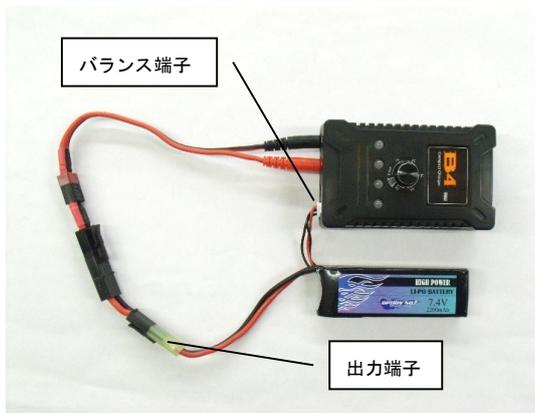
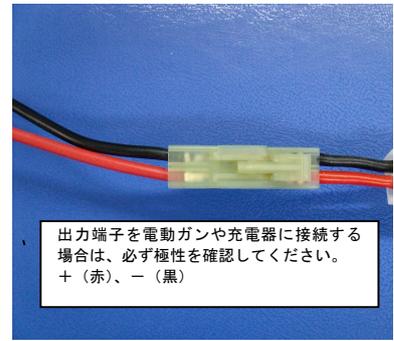
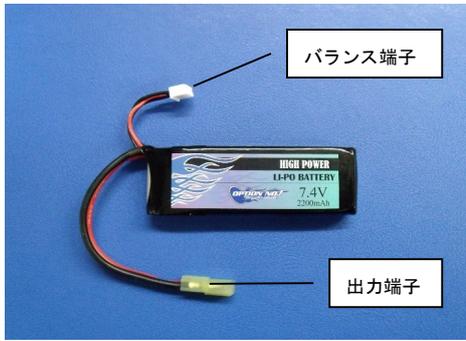
Li-HV 電池は Li-Po 電池に比べ電圧が高く定格電圧:3.8V/充電完了電圧:4.35Vとなる電池です。

必ず Li-HV 対応の充電器をご使用下さい。1セルあたり 3.2V 以下で使用しないでください。

通常の LiPo モードではなく、Li-Po(Li-HV)リポハイボルテージモードで充電を行ってください。

充電中は充電器・バッテリーの側から離れず、十分な監視のもとで行なってください。

リポバッテリーの充電は、安全の為に必ずバランス充電を行ってください。



出力端子のみで充電を行うファースト充電は危険ですので、必ずバランス端子を併用もしくは、バランス端子のみで充電する形式で、バランス充電を行ってください。充電には、必ずOPTION No. 1製LiPoバッテリー専用タイプをご使用ください。ニッケル水素やニッカド専用の充電器では絶対に充電しないで下さい。充電が完了せず、最悪の場合バッテリーが発火する恐れがあります。充電電圧は、1C以下で行ってください。
 (容量が1500mAh→1.5A以下 3800mAh→3.8mA以下)
 容量が2000mAh以上のリポバッテリーは、出来るだけ2A以下の充電を推奨します。
 必ずセーフティバッグなどを併用して充電してください。
 *NO-289B/リポセーフティチャージングバッグS
 *NO-289C/リポセーフティチャージングバッグL

●放電にご注意下さい。

自然放電が少ないので使用後の放電は、特に必要ありません。
 過充放電したバッテリーは、内部で化学反応が起こることがあり
 数日かけて内部ショートして発火するというリスクがあります。
 また過放電後の再充電は、大変危険ですのでおやめ下さい。

●バッテリーの保管について

小さなお子様や乳児の手の届かないところに保管して下さい。
 バッテリーを使用しないときは、必ず電動ガン本体から取り外して保管してください。
 バッテリーは、摂氏5℃~40℃の範囲で不燃性の容器やセーフティバッグなどに入れて保管してください。
 水や海水などにつけたり濡らしたりしないでください。高温多湿状態で保管しないでください。
 長期保存の場合は、30%~80%程度の電力を残した状態で保管してください。

●廃棄の方法

電球や抵抗などを使用して残量が0Vとなるまで完全に放電させてください。
 完全放電後は、燃えないごみとなりますが、実際の廃棄にあたっては、各自治体へご確認ください。

●保障規定

本製品の適切ではない使用に関しての損害につきましては、いかなる保障もいたしかねます。
 製品の保証は、ご購入後一週間以内の初期不良のみとなります。
 いかなる破損の場合でも、商品の適価(送料別途)にて、新品交換いたします。
 (生産中止の場合は同等品と交換)